

理 由 書

熊本都市計画 益城町複合防災地区計画

当地区は、木山都市拠点の北側に位置しており、地区周辺部には、都市計画道路惣領木山線、木山宮園線の道路網が形成されている。また、市街化区域に近接し、周辺には町立幼稚園、災害公営住宅や学校給食センターが立地していることからインフラ整備も整っています。

「第6次益城町総合計画」では、計画的な土地利用推進の基本方針として新住宅エリアの整備推進を図ることを掲げており、復興に寄与する住宅や商業・サービス・防災・公共機能を配置するとしています。

また、「益城町都市計画マスタープラン」では、当地区は土地利用検討エリアに位置しており、市街化調整区域の基本的な考え方の下、計画的で秩序ある土地利用を誘導し都市的土地利用を目指すこととしています。

本計画は、平成28年4月に発生した熊本地震により被災した「益城町公民館」「益城町男女共同参画センター」「地域ふれあいセンター」を複合化し防災機能を付加した施設として再建するもので、そのことにより地域の日常利便と安全・安心を確保し、周辺環境と調和した良好でゆとりある住環境の形成を図るものです。